

回	年月日	活動内容	備考
	5月25日	中止	
1	7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・自粛期間中の各機関の困りごとの共有 ・年間計画の確認 	
2	9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長、副部会長の選出 ・多様な就労のあり方と必要な支援等についての検討 ・情報交換 他 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の就労継続支援B型事業所等へ、コロナ禍での利用者支援についての困りごと調査（アンケート等） 		
3	11月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果について意見交換。 ・情報交換 他 	
4	2021年 1月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度の取り組みの検討 	
5	3月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・年間のまとめ 	

令和2年9月就労支援部会の報告（意見の抜粋）

- 新規委員を迎え、第1期から第3期までの取り組みを共有。
- 就労系サービス利用前アセスメント結果シートの作成、青年・成人期における余暇活動支援事業についての協議、B型からの一般就労に向けた取り組みについてのアンケート等
 - ・コロナ禍における各委員、事業所の状況について意見交換。
- 作業の受注件数の減少、受注の減少に伴う工賃の減少、新規受注作業の開拓、事業所内での余暇活動ができなくなり利用者のストレスが溜まっている、卒後の就労先について新規開拓が難しくなってしまった、テレワークなら就労先がなんとか確保できそう
 - ・「コロナ禍においての利用者支援についてのアンケート」の内容について意見交換
- 意見を踏まえて内容を修正。市内のB型、生活介護事業所にアンケートを送付

令和2年11月就労支援部会の報告（意見の抜粋）

- 「コロナ禍においての利用者支援についてのアンケート」結果をふまえて意見交換
 - ・衛生面の意識が高まり、風邪をひく人が少なかったのは良いこと
 - ・インフルエンザにかかる人も少なく、手洗い、消毒、マスク着用等の効果を実感している
 - ・去年の今頃よりも就職先（卒後の進路）が決まっている人が少ない印象。
 - ・コロナの不安から事業所に通えなくなる人もいた
 - ・自主製作品を売りに行く場所がなくなってしまった。
 - ・インターネット販売で上手にやっているところもあるようだが、ネット販売するほどの大量生産は難しい面もある
- イベントが減り、工賃も減る中、以下に利用者のモチベーションを維持できるかが課題
- イベントに頼らない販路の確保、拡大が必要
- コロナ禍を機に在宅ワークの活用などの良い流れもある
- 多様な働き方、生きがいになる就労のあり方につながるような、良い面も見ていけると良い